

Governor's Monthly Letter



2022-2023年度
国際ロータリーテーマ

大きな夢をかなえた
ロータリーを想像して

Rotary International District 2670
2022-2023 Governor Office
Takamatsu-City, Kagawa Pref.

RI第2670地区 2022-2023年度
ガバナー 八田 光

Rotary 

2022

12

vol.6





レオニート・チシコフ「月への道」

Photo: Keizo Kioku

瀬戸内国際芸術祭2022春会期に香川県坂出市に展示されたインスタレーション作品。沙弥島の旧小・中学校に始まり、鑑賞者は教室を巡りながら宇宙の旅へ誘われる。校庭には展望台にもなる三日月のオブジェが展示され、瀬戸内海で最も古い灯台「鍋島灯台」がある与島へと導かれる。与島の浦城バス停では、月に向かう宇宙飛行士が出発を待っている。

C O N T E N T S

国際ロータリー第2670地区2022-2023年度 ガバナー挨拶 八田 光	3P
地区だより① 2022-2023年度米山記念奨学会香川分区協議会	4P
地区だより② 愛媛県副知事 表敬訪問	6P
地区だより③ 四国八十八ヶ所ポリオ根絶祈願参加のお礼	7P
地区だより④ 第20回記念ロータリー全国囲碁大会で全国3位に	8P
地区だより⑤ 高知県知事 表敬訪問	9P
地区だより⑥ 香川県知事 表敬訪問	10P
地区だより⑦ 2023年5月20日開催 地区大会 テーマ決定 ～美しく豊かな地球を未来の子どもたちへ～	11P
クラブだより① 大洲ロータリークラブ創立50周年記念式典・祝賀会	12P
クラブだより② 川之江ロータリークラブ創立60周年記念式典・祝賀会	13P
クラブだより③ 瀬戸内寂聴師 生誕百年記念碑寄贈	14P
クラブだより④ 愛ロード・クリーン作戦	15P
クラブだより⑤ 放課後児童クラブへ図鑑を贈呈	16P
ガバナー公式訪問報告	17P
ロータリー歴65年 老タリアンのツイート パストガバナー 太田英章(高松南RC)	24P
10月度出席報告	25P
受賞者一覧	26P



● ガバナー挨拶

上半期所感

国際ロータリー第2670地区
2022-2023年度 ガバナー

ノ 佐 田 光

いよいよ師走にはいります。いままで12月は何かと気ぜわしく感じる年が多かったのですが、ガバナーとしては公式訪問も自クラブを含めて後3クラブとなり、予定の入っていない日もちらほらと出てきましたので腰を据えてロータリーの仕事に邁進したいと思います。今月は「疾病予防と治療月間」です。お互いに体調を考えて行動しましょう!

7月から10月までは、この歳でこなしていけるのかと思うほど日程が詰まっていたのですが、「後期高齢者だから休み休み・・・」とか、反対に「ワクワクする仕事だから気持ちを若くもって・・・」とか、誤魔化しごまかし乗り越えてきました。

11月は公式訪問が少なくなって7クラブ。少し安堵感が出てきました。しかし他行事が増えて高知県知事訪問、香川県知事訪問、高松市長訪問、2760地区大会への出席、神戸でのロータリー財団地域セミナー・ガバナー会・ロータリー研究会への出席、高松でのガバナー杯(野球)前夜祭・始球式などありましたが、どうかお役目をこなせたと思います。

高知県の濱田知事との面談では、海洋プラスチックごみ削減について高知県も全国の都道府県と同様に高い関心をもって対応しているので大いに賛同していただくことができました。その上、同席していただいた県議会議員のお一人は現役のロータリアンで、もう一人の議員は父親がロータリアンだということで話は盛り上がりました。高知県内の市町村での我々が集めたごみの回収廃棄についてご相談申し上げれば、色々ご協力いただけるとの事でした。

また、香川の池田知事は奥様のお父様がロータリアンだそうで、そういった関係もあったのか奥様は1年間オーストラリアへ留学しておられたそうです。そこで知事の奥様も来年5月の地区大会懇親会にお招きすることにいたしました。池田知事の地区大会本会議への出席については、ご快諾をいただいております。

ガバナー杯(野球)の前夜祭では、「・・・ウクライナでは戦争、世界中でコロナ、貧困、学校へ通えない子供たち、水問題、プラスチックごみ、いたるところでの紛争と難民、こんな時に野球をやって楽しんでいく良いのか?」と思ったりもしますが、こんな時代だからこそ一生懸命に多くの人たちと親睦を深め、広めていく行事をたくさんして、平和を望む人々を増やしていくのもロータリアンの行動の一つだと思います。」と挨拶しました。

「DEI」を意識しての挨拶を申し上げましたが、説明不足だろうと思いますので少し直接的に「DEI」を意識するような言葉を並べておきます。

これらの言葉から「DEI」を日頃の行動の中に取り入れてみては如何でしょうか?

DEI

Diversity (多様性) → ● 幅広さ、奥深さ

- 文化、年齢、職業、事業の大きさ、生活の時間帯、経済関係
- 性別、LGBTQ+、障害を持つ人、人種
- 価値観、宗教、経験、嗜好、言語

Equity (公平さ) → ● 四つのテスト「みんなに公平か?」

- 例会の座席 (古い人、新しい人、出身の関係、...)
- すべての会員を分け隔てなく
- 取引相手(売り手:買い手)対等に接する
- 宴席においても対等な関係を保つ

Inclusion (インクルージョン) →

- 受け入れる器を、すべての相手に対して広げる
- ロータリーに接する人々を、すべて歓迎する環境を作る

いつも多様性を意識するのは難しいと思います。

しかし、無意識の偏見があると、知らないうちに苦しめられる人が出てくることを思い、いつもお互い「心地よさと配慮」を念頭に接するようにいたしましょう!



● 地区だより①

2022-2023年度米山記念奨学会香川分区協議会

米山記念奨学会

委員長 **秋山佳弘** (丸亀東RC)



「2022-2023年度米山記念奨学会香川分区協議会」が次の通り行われました。今年度は、新型コロナウイルス流行のため、ソーシャルディスタンス、3密、マスク着用等に注意を払いながら香川分区協議会を開催しました。

日時：令和4年9月10日(土) 13時30分～

場所：リーガホテルゼスト高松



第一部 クラブ会長、米山奨学委員長協議会

(13時30分～14時00分) 2F[エメラルド]

司会：地区委員 **吉田 茂** (高松南RC)

1. 開会挨拶・来賓紹介及び役員紹介
2. 出席クラブの確認
3. ガバナー挨拶第2670地区ガバナー **八田 光** (高松北RC)
4. (公財)ロータリー米山記念奨学会評議員挨拶
第2670地区パストガバナー **豊田章二** (高松南RC)
5. 「ロータリークラブ60年の推移」と第2670地区米山記念奨学委員会基本方針
第2670地区米山記念奨学委員会委員長 **秋山佳弘** (丸亀東RC)

第二部 クラブ会長、米山奨学委員長、カウンセラー、米山奨学生、指導教官、指定校来賓協議会

(14時10分～16時00分) 2F[エメラルド]

司会：地区委員長 **秋山佳弘** (丸亀東RC)

1. 役員・カウンセラー・指導教官・大学事務官・米山奨学生紹介
2. 米山奨学生・カウンセラー・指導教官によるショートスピーチ
3. 米山奨学生推薦及び支援して頂いている大学側のご意見を一言
香川大学国際課課長 **平岡桂子** 様
香川大学インターナショナルオフィス留学センター長
LONGLIM 様
高松大学指導教官兼務 **藤原泰輔** 様
4. 講評 第2670地区ガバナー **八田 光** 様 (高松北RC)



懇親会は、新型コロナウイルス流行のため中止にしました。



第一部は、吉田茂地区委員の司会で13時30分定刻に開会し、プログラム通り順調に推移しました。今年度は八田光ガバナーがお忙しいところご出席頂き、ご挨拶下さいました。また、(公財)ロータリー米山記念奨学会評議員豊田章二バストガバナーがご挨拶された後、「ロータリークラブ60年の推移」について詳しく話されました。続いて米山記念奨学委員会委員長 秋山佳弘が第2670地区米山記念奨学委員会基本方針について話をしました。



第二部は、秋山佳弘米山記念奨学委員長の司会で14時10分より開催しました。出席者紹介の後、米山奨学生・カウンセラー及び指導教官が出席・スピーチして下さいました。高松大学の指導教官は、奨学生3人に1人で対応していただき、香川大学の指導教官の参加は0人で、2年継続の米山奨学生2人はお休みいただきました。私達ロータリアンは私財と時間を投じて米山奨学生を応援しております。指導教官も米山奨学生の応募の時のように熱意を持って応援していただきたいものです。出席して頂いた米山奨学生・カウンセラー・指導教官は大変元気に頑張っており、一人5分で時間通りに進行することができました。スピーチには、いつも感動と驚き等の喜怒哀楽があり、米山奨学生の生活がよく判り、カウンセラーと米山奨学生の交流の深さもよく判りました。ロータリアンと関係者等のお陰で米山奨学生は、日本と母国との懸け橋となって恩返しをしたいと異口同音に話をされました。その後、大学側のご意見一言では、奨学生を推薦及び支援し、出席して頂いた大学側も力の入ったご意見を頂きました。香川大学国際課課長 平岡桂子氏及び香川大学インターナショナルオフィス留学センター長 LONGLIM氏は、「次年度は、可能な限り大学指導教官に出席してもらいます。」とのご意見があり、大学側と米山記念奨学会との緊密な意思疎通が必要と痛感しました。最後に、第2670地区ガバナー 八田 光氏より講評を頂き、定刻に終了しました。協議会終了後の懇親会を楽しみにしていた会員の方もいましたが、今年度は新型コロナウイルス流行のため中止ということで納得いただきました。





● 地区だより②

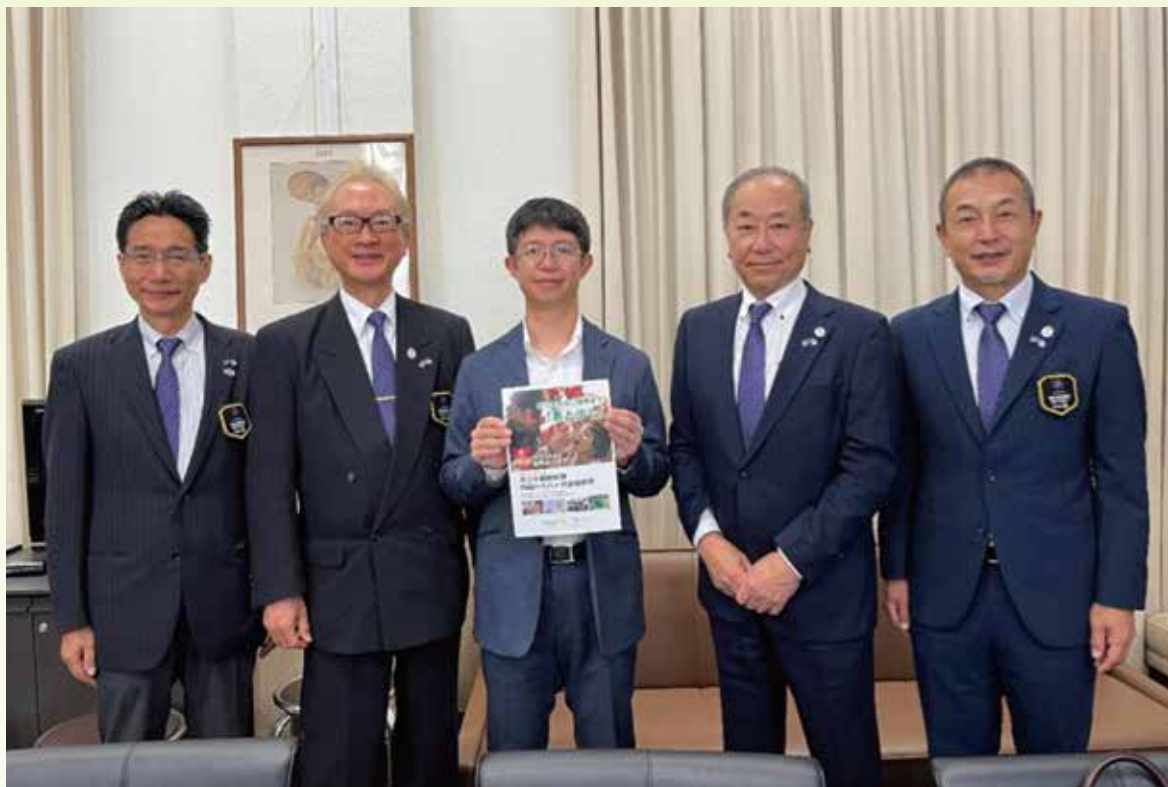
愛媛県副知事 表敬訪問

2022年10月14日

2022年10月14日、愛媛県副知事の表敬訪問に八田ガバナー・佐々木敬史愛媛第I分区ガバナー補佐・泉川孝三愛媛第II分区ガバナー補佐の4人で訪問して参りました。

県知事は急な公務の為、お会いできなかったのですが、八矢拓副知事がお忙しい中にも拘わらずご対応して頂きました。特に10月は世界のロータリークラブが取り組んでいるポリオ根絶の活動について10月22日のポリオ根絶祈願の参拝と23日の4県同日に放送されるTV番組についてご説明申し上げました。また、海洋プラスチックゴミに関してもすでに愛媛県としても早くから回収をはじめ、出さない努力やきれいな海を未来に引き継ぐための啓蒙活動に取り組んでおられることなどのお話をお聞きすることが出来ました。

流石に海に囲まれた四国だけあって先の徳島県・愛媛県ともに海や川の大切さを早くから発信されており私たち2670地区のロータリアンもより一層、行政とも力を合わせて取り組んでいきたいと強く感じた次第です。
(地区代表幹事 丸井一馬)



● 地区だより③



四国八十八ヶ所ポリオ根絶祈願 参加のお礼

ロータリー公共イメージ向上DEI委員会
委員長 **三浦聖人** (観音寺RC)

2670地区では、10月24日の世界ポリオデーにちなんで、10月22日(土)及び都合のつく日に「四国八十八ヶ所ポリオ根絶祈願」の参加をお願いしたところ、10月末までに数多くのクラブが賛同して頂き実施されたことに厚く御礼申し上げます。

現在集計中でございますが、私なりに把握している数字を申し上げますと、52クラブがご参加いただきました。2670地区は74クラブございますので、7割のクラブにご参加頂いたことになります。

参拝の写真を拝見しますと、1クラブ10人から20人の方が参加していますので1クラブ平均15名としますと、概ね800人近いロータリアンがこの企画に参加されたことになります。

「日本POLIO-DAY」の企画は、日本各地の地区及びクラブで催しが実施されましたが、これだけの規模で実施されたのは、全国でも当地区だけではないかと思っております。

今回の企画の目的は、ポリオ根絶活動のPRでロータリーの公共イメージ向上と認知度を高めることにありますから、これだけの規模で実施されたことで、当初の目標は達成できたのではないかと思っております。あらためて、ご参加頂いたロータリアンの皆様に感謝申し上げます。

また、当地区での企画は、「四国八十八ヶ所ポリオ根絶祈願」以外に「世界の子供たちをポリオから救う」と言うテレビ番組を制作し10月23日(日)に四国4県で放映致しました。各視聴率を把握いたしておりませんが、日曜日と言うことで、それなりの効果があったと思っております。

今回は、初の「公共イメージ向上DEI委員会」での企画と言うことと、短期間で企画をまとめ上げ実施に繋げなければならないこともあり、皆様には多大なご負担と戸惑いをおかけしたと思います。次年度は、この反省を糧に、皆様に受け入れ易い企画を提案させて頂きたいと思っております。例えばロータリーは職業奉仕と親睦の両輪ですが、親睦を絡めた企画などで各クラブが参加しやすいものになればと考えております。

次年度も引き続きロータリークラブの公共イメージの向上に向けて頑張っ参りたいと思っておりますので、ご協力のほどをお願いして、お礼の挨拶とさせていただきます。



写真は琴平RCの皆さんです。琴平RCから問合せがあり「琴平には有名な金毘羅宮があるのでお寺ではなく、金毘羅宮では駄目ですか?」という問合せに応じて「勿論、大丈夫ですよ。ロータリーは寛容ですから!」(笑)



● 地区だより④

第20回記念ロータリー全国囲碁大会で 全国3位に!

2022年11月5日(土)に東京・市谷の日本棋院本院で、ロータリー囲碁同好会日本支部主催、第2580・2750両地区共催(ホストクラブ東京 RC)の「第20回記念ロータリー全国囲碁大会」が開催され、全国から38名(女性2名)が参加しました。上級者・中級者・初心者クラスで終日熱戦を繰り広げ、鴨島ロータリークラブの木村秀樹様が3位入賞されました。おめでとうございます。

GPFRは2000年3月に発足し日本、韓国、台湾、米ハワイに4支部が置かれ、碁盤を通じて親睦を深められています。



鴨島ロータリークラブ
木村秀樹様



● 地区だより⑤

高知県知事 表敬訪問

2022年11月2日

高知県知事濱田省司様の表敬訪問に八田ガバナー・曾我博明高知第I分区ガバナー補佐・門田義仁高知第II分区ガバナー補佐の4人で訪問する予定でしたが、強力な助っ人が参加して頂けることになりました。大石宗高知県議会議員（お父様が元会員でご自身もローターアクトのご経験者）と、横山文人高知県議会議員（現役のロータリアン）のお二人がわざわざお忙しい公務の合間に参加して頂けることになり、総勢6人で濱田知事とお会いしました。

10月に行ったポリオ根絶祈願の参拝のことや10月23日の4県同日に放送されたTV番組「世界の子供たちをポリオから救う」についてご説明申し上げました。

また、来年5月に行う2670地区、地区大会における海洋プラスチックゴミに関する取り組み方についても説明を致しました。高知県には日本を代表する清流が2ヶ所もあり川からのごみの流出のみならず、環境の保全にも取り組んでいることなどのお話を伺いました。

お2人のガバナー補佐とお2人の高知県議会議員に参加を頂きとても充実した時間を過ごすことが出来ました。

ありがとうございました。

（地区代表幹事 丸井一馬）



● 地区だより⑥

香川県知事 表敬訪問

2022年11月9日

香川県知事池田豊人様の表敬訪問に八田ガバナー・榎塚正富香川第I分区ガバナー補佐・原将嘉香川第II分区ガバナー補佐・新名孝司地区大会実行委員長の5人で訪問して参りました。

池田豊人知事は今夏の選挙で知事に就任したばかりで大変お忙しい中、八田ガバナーと時間をオーバーする意見の交換をして頂きました。

高知県知事の時同様に10月に行ったポリオ根絶祈願の参拝のことや10月23日の4県同日に放送されたTV番組「世界の子供たちをポリオから救う」について、なぜポリオの根絶を目指しているのかなどについて説明申し上げました。

また、来年5月に行う2670地区、地区大会における海洋プラスチックゴミに関する取り組み方についても説明をし、地区大会へのご出席を依頼しました。

その後の雑談の中で、知事の奥様は国際奉仕が行っている長期の交換留学生であったとお話になられました。奥様のお父様がロータリアンであるというお話と共に。

これには大変な驚きと共に感銘を受けました。

私たちが今、目の前でやっていることはごくごく小さなことで、すぐに結果が出ないかもしれませんが、積み重なっていくことで何年後、あるいは何十年後かに大きな意味を持つ奉仕になると確信いたしました。

夏の選挙の関係で地元香川県知事への表敬訪問が最後になってしまいましたが池田豊人知事とお会いできて大変感激いたしました。

(地区代表幹事 丸井一馬)



● 地区だより⑦



2023年5月20日開催 地区大会 テーマ決定

～美しく豊かな地球を未来の子どもたちへ～

2022-2023年度第2670地区

地区大会実行委員長 **新名孝司** (高松北RC)

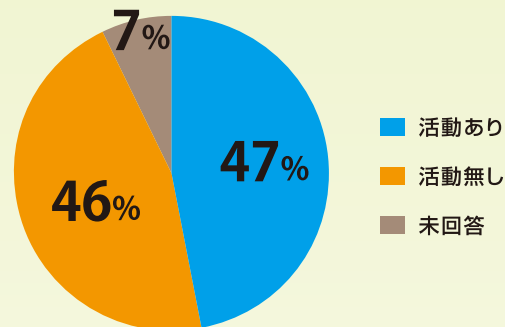
八田ガバナーの方針の中に、2022-23年度2670地区は「環境保全」に注目するという宣言があります。第2670地区(四国)は周囲を瀬戸内海と太平洋、すべて海に囲まれています。その海には、波間や海中にも色々な形で分解されないプラスチックごみがたくさんあり重要な課題となっています。子どもたちにも、この現状を認識してもらい将来にわたって持続できるプラスチックごみ削減運動を推し進めることが大切であり、私たちロータリアンが出来ることを行動していかなければなりません。美しく豊かな地球を未来の子どもたちに残していきたいという思いから本テーマに決定いたしました。

その活動の一環として年度初めに各クラブに環境に関するアンケートを実施しました。

【アンケート】

内容：海洋の環境に影響を及ぼす
要因に対する活動の有無。

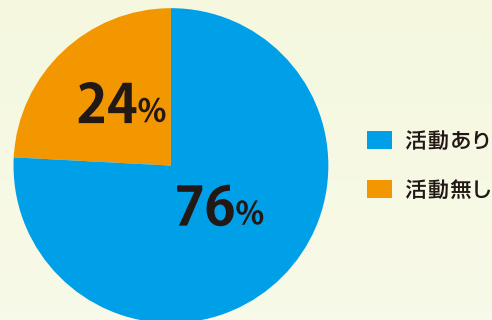
例)：海洋・河川の清掃、
プラスチックごみの回収等



【アンケート後の調査】

※クラブ計画書やクラブ訪問時の聞き取り

内容：植栽や森林保護等を含む
広義の意味での
環境保全活動の有無



※上記の活動を行っている内、14%が教育を含む活動でした。

調査の結果、24%の活動無しのクラブには、今後の活動を希望することとなりました。

最後にお願として、地区大会を開催するにあたり、各クラブの環境保全活動の資料を拝借したいので追ってご連絡させていただきます。

ご協力のほどよろしくお願いいたします。

● クラブだより①

大洲ロータリークラブ 創立50周年記念式典・祝賀会

2022年10月22日(土)

8月の猛暑の頃に公式訪問させていただいた大洲ロータリークラブに秋真ただ中の10月22日(土)に創立50周年の記念式典と祝賀会に八田ガバナーと参加させていただきました。

式典では独自に制作された動画で井上会長・二宮幹事・満野副会長が武将になり大洲ロータリークラブの歴史や活動内容を戦国時代さながらのストーリーに仕立てて紹介され、参加された来賓の方や地区のロータリアンの笑いや涙を誘っていました。

また、場所を変えての祝賀会は泉川愛媛第Ⅱ分区ガバナー補佐(松山RC所属)の乾杯で始まり約2時間の間、親睦を深めました。

公式訪問の時にも感じましたが大洲ロータリークラブの50年間の間に培われてきた多彩な野外例会や趣味クラブから生まれた親睦を生かして行われる国際奉仕事業や青少年奉仕事業に大変感銘を受けました。次の75周年に向けて益々のご発展を願っております。(地区代表幹事 丸井一馬)



● クラブだより②

川之江ロータリークラブ 創立60周年記念式典・祝賀会

2022年10月29日(土)

7月に公式訪問が始まって最初のズーム開催になった川之江RCの60周年式典と祝賀会に参加させて頂きました。佐々木敬史ガバナー補佐のホームクラブであり古くから製紙の町として栄え、産業のリーダーとして愛媛県を牽引した実績が感じられる趣のある式典と祝賀会となりました。

式典第二部では菅義偉内閣において内閣官房参与を務められた高橋洋一氏による「コロナ大不況後、日本は必ず復活する」という演題で講演をありました。独特の切り口でお話をされ大変、興味深く聞かせて頂きました。

また、第三部となる祝賀会では川之江RCの会員の御令嬢で谷ひな子さんによるミニコンサート ホルン独奏が行われました。

谷ひなさんは2019年ジュニアソロホルンコンクールカテゴリー 2 (20歳未満)において第一位となられた実績があり、ホルンの広がりのある音色に空を連想し感動いたしました。

最後に川之江RCの皆様、60周年誠にありがとうございます。今後益々のご発展をご祈念申し上げます。佐々木ガバナー補佐お世話になりました。(地区代表幹事 丸井一馬)



● クラブだより③

瀬戸内寂聴師 生誕百年記念碑寄贈

徳島南ロータリークラブ

記念事業委員長 **阿部榮次**

私達徳島南ロータリークラブ（林榮会長）は、本年度創立50周年を迎えました。

チャーターメンバーに瀬戸内寂聴師の甥・瀬戸内敬治さんがいたため、瀬戸内寂聴師と交流をさせていただいておりました。

50周年の記念事業として、瀬戸内寂聴師の百歳をお祝いする事業を昨年春より準備しておりましたが、師は昨年11月9日急逝されました。

事業計画を再考し、4月になって一周忌までに師の顕彰碑を建立する事を思い立ちました。

顕彰碑には、永年に渡り瀬戸内寂聴師と親交のあった横尾忠則先生にお力を借りようと手紙を書かせていただいた所、翌日に「進めてください」と即答いただき、会員全員が大感激いたしました。

横尾先生の師を描いた数十点の作品から2009年10月4日、日本経済新聞の人気企画「奇縁まんだら」再開のために師を描かれた作品をご提供いただく事が決定しました。

その肖像画を大塚鳴門国際美術館の作品を手掛ける大塚オーミ陶業様で陶板にし、未来永劫に色あせない記念碑の核とする計画です。

記念碑は、土を強く突き固める版築という手法で瀬戸内寂聴師の百年の生涯を、10年を一層として10層で表現しました。

11月5日、瀬戸内寂聴生誕百年記念碑を徳島市へ寄贈しました。当日は晴天で、徳島県知事飯泉嘉門様、徳島市長内藤佐和子様、協賛いただいた皆様、会員と共に除幕式を無事行う事が出来ました。



除幕式。吉岡ガバナーエレクトにも参加していただきました。



横尾忠則先生に提供頂いた作品



左より、
50周年実行委員長 近藤 淳
徳島県知事 飯泉嘉門様
今年度会長 林 榮
徳島市長 内藤佐和子様
記念事業委員長 阿部榮次

● クラブだより④

愛ロード・クリーン作戦

八幡浜ロータリークラブ

11月6日(日) 八幡浜港フェリーターミナル近く、“道の駅・みなとオアシス 八幡浜みなと”より愛媛新聞社八幡浜支社まで約1km、道路清掃を行いました。各自火ばさみとゴミ袋をもって約1時間汗を流しました。もちろん見違えるほどきれいにはなりませんが、それはあくまでも一時的なもの。八幡浜の海の玄関口であるこの一帯、アニメ「すずめの戸締り」の中にも登場するこの場所を常に一定のレベルに保つにはどうすればよいか、考えるきっかけになりました。



● クラブだより⑤

放課後児童クラブへ図鑑を贈呈

八幡浜ロータリークラブ

11月16日(水) 八幡浜ロータリークラブでは、八幡浜市内8小学校にある放課後児童クラブに、小学館の学習図鑑各5冊計40冊を贈呈しました。贈呈式は8クラブを代表して神山児童クラブにて20名の生徒が出席して行われ、その代表5名に各1冊ずつクラブ会員より贈られました。



● ガバナー公式訪問報告

観音寺東ロータリークラブ 10月4日(火) 観音寺グランドホテル



● クラブ紹介 会長：安藤修二 幹事：羽野慎一

当クラブは、今年度45周年を迎えます。既に正会員にチャーターメンバーはいません。

良いところは、派閥・グループがなく、常に和気あいあいとしているところです。

少し残念なところは、ロータリーの理念について議論する機会が少なく、特に若い会員にロータリーの理念についての理解が不足している可能性があるところです。

● 随行者コメント

八田 光ガバナーは、10月4日に原 将嘉ガバナー補佐とともに観音寺ロータリークラブを訪問いたしました。こちらはRI承認1978年で本年度に45周年を迎え、5月には記念式典を開催予定です。現在 安藤修二会長、羽野慎一幹事のもと全28名(内女性会員5名)の会員で運営、観音寺グランドホテルにて例会が行われ、訪問当日は24名が集い、歓迎されました。

安藤会長はガバナー補佐経験者で勉強熱心であり、メンバーも知識豊富でしっかりと会長をサポートされて、アットホームでまとまりのあるクラブです。My Rotaryには全会員が登録済みでこれから使用率を上げる工夫をされ、また海洋ごみ削減への取り組み、そして5年間かけて作り直されているクラブ細則にCLPを反映させて年内に完了させるという、クラブ内容の改善にける熱意を見せて頂きました。

(七條公光子)



高松中央ロータリークラブ 10月4日(火) 高松国際ホテル



● クラブ紹介 会長：川東祥次 幹事：島田裕之

高松中央ロータリークラブは、1985年(昭和60年)に高松東ロータリークラブをスポンサークラブに創立されました。2022年7月1日時点での正会員数は37名、平均年齢は62.49歳です。例会は基本、高松国際ホテルで火曜日の19:00から開催しています。料理もブッフエスタイルで用意していますのでお気軽にメーカーキャップにお越しください。

● 随行者コメント

会員数37名、会員の皆様の仲の良さが伝わって来ました。

例会は夜7時より行われ、30分前から食事が提供され、ご歓談しながらの食事後例会開始と伺いました。ブッフエ形式の採用により食品ロスを減らす工夫をされている所など大変勉強になりました。

(尾崎速音)



● ガバナー公式訪問報告

仁淀ロータリークラブ

10月6日(木) 亀の井ホテル 高知



● クラブ紹介 会長：西原敬治郎 幹事：岡崎綱生

清流仁淀川流域をテリトリーとし、仁淀川を眼下に見渡せる「亀の井ホテル 高知」を例会場としております。

仁淀川環境保全活動を軸とした、親睦、交流、奉仕活動に力を入れており、具体的には、高知市内のロータリークラブを招待して行うバーベキュー大会「鮎の会」、仁淀川町・越知町での植樹活動、仁淀川国際水切り大会への協賛。また今年は「いの小学校」の子供たちを招待して「稚鮎・放流プロジェクト」を計画しております。

● 随行者コメント

今年度高知第Ⅱ分区の門田ガバナー補佐のホームクラブである仁淀ロータリークラブに八田ガバナー公式訪問に随行者として参りました。

会長・幹事懇談会では副会長・副幹事と門田ガバナー補佐にも参加して頂きました。

仁淀川での清掃活動は以前より積極的にされており海に流れ込むプラスチックゴミだけでなく仁淀川や土佐湾へのごみの流入にも気を配られていらっしゃいます。

門田ガバナー補佐を地区に出向して頂いており地区活動にも積極的に、大変感謝しております。
(丸井一馬)



徳島西ロータリークラブ

10月11日(火) JRホテルクレメント徳島



● クラブ紹介 会長：笠井俊彦 幹事：早野由美子

創立64周年を迎えるわがクラブには「友情に厚く、親睦を深めよう」と素晴らしい伝統があります。ここ2年間はコロナの関係で活動が殆ど出来ませんでした。今年度は親睦活動と奉仕活動を積極的に取り組んでまいります。もちろん会員の安全には充分注意を致します。又卓話を重視し、興味深い話題をお話し頂いております。

● 随行者コメント

ホテルクレメント徳島18階「銀河」にて11:30より会長・幹事懇談会が、八田ガバナー、澤田ガバナー補佐、そして徳島西RC笠井会長、早野幹事、小川次年度会長、大久保次年度幹事、高松北RC随行者筒井、永野、8名が出席し、徳島西RCの事業計画書を基に澤田会長よりクラブ概況、活動事業などの説明がありました。八田ガバナーより、会員増強、CLP、財団事業、ポリオデー、myロータリーの活用などについて話をされ、意見交換をされました。懇談会終了後、同階「ベルビュー」にて12:30より例会がありました。徳島西RCは会員数33名ですが28名の出席、出席率が高いので早野幹事に「今日は100%例会ですか?」と尋ねると、「100%例会ではなく、いつもこれぐらいの出席ですよ。」とおっしゃっていま

した。そして90才代の会員が2名おられ、その二人とも出席されており、また女性会員も4名おられ、とてもアットホームな感じで、会員にとってとても居心地の良いクラブなのだろうと感じました。バナー交換、会長・幹事報告の後、八田ガバナーよりガバナー所感、そして最後にジュニア・ジョーンズIR会長の会員増強のビデオを視聴し、定刻に閉会をいたしました。
(永野公隆)



● ガバナー公式訪問報告

脇町ロータリークラブ 10月13日(木) 清月屋敷



● クラブ紹介 会長：六車功二 幹事：森 晃一

1964年創立の当脇町ロータリークラブは60周年を間近に迎えるクラブです。会員総数43名、会員平均年齢は58,8歳、女性会員1名、近年では30代会員3名が入会するなど、人口減少が進む中活発に活動しています。例会では、年長者が若手会員に積極的に話しかけ、世代を超えての信頼関係が築けるクラブです。

● 随行者コメント

脇町ロータリークラブは1964年に徳島、鴨島ロータリークラブのスポンサーにより創立。仮脇町ロータリークラブとして発足。翌年、国際ロータリークラブに加盟承認されました。そんな歴史あるクラブを支えるのは第59代会長51歳の若き六車会長と名サポーター森幹事、そして会長・幹事を支える会員数43名で運営されています。

2022-2023年度のテーマは「ロータリーを楽しもう」です。コロナ渦において、世界も地域も大きく変わりました。今こそ身の周りの事に適応し改革をする時だと。その為にはクラブを「イマジン」すること、その主体者が会長である自分自身が変化をもたらす会長になることが必要だと、その上で新入会員増強を図り、語り合いを通じて会員通しの親睦を深めていき、誰もが出席したくなるようなクラブづくりにクラブ全員で取り組みたいと熱く語られました。

地域に根付いた活動を長年にわたりクラブの伝統として取り組まれており、その結果クラブが「地域になくてはならない存在」になられているのを感じました。
(有吉徳洋)



今治北ロータリークラブ 10月17日(月) 今治国際ホテル



● クラブ紹介 会長：村尾卓哉 幹事：曾我部 寛

当クラブは1981年に発足したクラブで昨年には40周年を迎えました。会員数は、22名と少数ではありますが、その分、会員同士、お互いの顔が良く見えるクラブとして和やかな雰囲気の中、例会やゴルフコンペといった親睦活動が行われています。

継続的な奉仕活動として、毎年、水源の森植樹事業を行い、また交通安全協会とも連携して街頭での交通安全の呼びかけを行っています。

新型コロナウイルスの影響でこの2年間、なかなか奉仕活動、親睦活動が難しい状況にありましたが、今年こそは充実した活動を行い、新しい会員が入りやすい活気のあるクラブにしたいと考えております。

● 随行者コメント

今治北ロータリークラブは入会41年目のチャーターメンバーが2名在籍していて現在22名で活動しています。平均年齢は61.5歳だそうです。特筆すべき点は、入会3年目の女性会員が時期会長予定だそうです。

例会の食事の時よくゴルフの話がされていまして会長の趣味もゴルフですが昨日バッティングセンターに行かれ機械に必要以上の内角を攻められて指を骨折してしばらくゴルフができないのとバッティングセンターに行くときはくれぐれも気を付けてくださいとのことでした。会員拡大で悩んでいて転勤組が転動してしまうと次の支店長が入会してくれないそうです。

また、入会するメリットが感じられないとはっきりお断りされたのが悔しいそうです。また、今治港は先日開港100周年を迎えられ今治港100年の歴史を振り返り海や港に対する関心と理解を深め新しい港の活かし方みなとフェスティバル100を開催したそうです。
(加藤誠史)





● ガバナー公式訪問報告

松山北ロータリークラブ

10月17日(月) ANAクラウンプラザホテル松山



● クラブ紹介 会長：新居田総一郎 幹事：京河良誠

当クラブは27名が在籍する創立44周年目のクラブです。
新型コロナウイルスの影響により活動が制限されるなか、松山市水源涵養林整備事業については社会奉仕事業として支援し続けております。
今年の8月には3年ぶりに親睦家族例会を開催し、大洲の鶉飼を鑑賞。
全会員が年齢に関係なく付き合えるアットホームな雰囲気のクラブです。

● 随行者コメント

松山北ロータリークラブは会員数27名のクラブで会員の親睦を大切にしています。

アットホームな雰囲気で例会が終わった後会員の半数ぐらいいは近くの居酒屋で再度集りRCについて語り合うそうです。

家族会、親睦事業ではバスをチャーターして大洲の鶉飼に参加されたそうです。
(加藤誠史)



丸亀東ロータリークラブ

10月18日(火) オークラホテル丸亀



● クラブ紹介 会長：納田美由紀 幹事：中 哲生

丸亀東ロータリークラブは1975年10月21日創立され、現在は会員数41名です。内、女性会員は3名で、最年長会員は今年90歳になりました。

今年度新しく、地域猫骨導の取り組みとして、捕獲器を丸亀市へ寄贈して、丸亀市の地域猫活動を推進するように働きかける活動をしたと思います。

友好クラブは岡山後楽園ロータリークラブと台北東南扶臨社で、岡山後楽園ロータリークラブとは橋を渡れば近いこともあり、年に数回ゴルフ・例会等で交流させていただいています。

同好会も、ゴルフ同好会と写真同好会はアクティブに活動しています。

● 随行者コメント

エレベーターで12階に降りると眼前に広がる瀬戸大橋。見慣れているようでも、さらに景色の素晴らしさを感じました。

年度当初に1名増員の現在41名体制、うち女性は3名、平均年齢62.75才のクラブです。

会長方針の一つに「クラブ内、他クラブ、地域社会との親睦を深める」とあり、他クラブとの合同例会、ゴルフコンペを実施。また、地域では剣道大会を主催、丸亀お城祭りに協賛する等、青少年奉仕、社会奉仕にも尽力されています。クラブ内ではゴルフを始め写真、パソコン、茶道、将棋、山登り同好会等があり、複数の同好会に登録されている会員も多々居られる様で、会員相互の関係も良好との事です。

2人目の女性会長ということで謙遜しながらも納田美由紀会長は会員増強にも注力したいと抱負を語っていただきました。

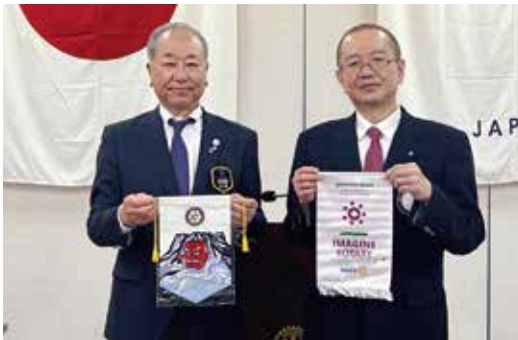
(中塚康裕)



● ガバナー公式訪問報告

東予ロータリークラブ

10月19日(水) 西条商工会議所 東予支所3F



● クラブ紹介 会長：秋川賢一 幹事：瀧口保志

石鎚山のふもと西条市東予地区でロータリー活動を行っております。水保全の「海岸清掃」、福祉施設への「色紙贈呈」、地元企業へ「職場訪問」を積極的に行っています。

新しいメンバーも加わり34歳から94歳まで31名。幅広いメンバー構成となっておりますが、なごやかな雰囲気が自慢です。

秋川会長のスローガン「交流し親睦を深めよう!」は、コロナの終息につれどんどん活性化していきそうです。

● 随行者コメント

東予ロータリークラブは 2022-2023年度は秋川賢一会長の元、会員数28名のクラブで本年度活動テーマとして「～交流し親睦を深めよう～」をテーマに活動されております。

クラブの活動としては本年度、会員増強に力を入れており本年度4名入会し、会員の中にも女性会員が1名います。更に追加4名という目標を掲げ、その中で1名女性会員を増やす予定で進むという前向きなお話を頂きました。

ロータリー財団活動に於いても前向きに取り組んでおられ資金も例会食事の中からや活動の中で捻出しております。

八田ガバナーからの依頼として今後のクラブ活動の於いても地区補助金を申請して7つの重点項目を起点に今後の活動も本年度から次年度にかけて考えていかれるそうです。プラごみ削減海岸清掃活動も活動に取り入れていく前向きなご意見を頂きました。

クラブの印象としては常に新しい活動に取り組み、会員増強にも力を入れ、クラブ存続のために会員全員で取り組んでいる前向きなクラブでした。
(岡内誠司)



丸亀ロータリークラブ

10月20日(木) 丸亀プラザビル5F



● クラブ紹介 会長：和泉清憲 幹事：細谷 誠

丸亀ロータリークラブは昭和38年6月1日に創立され、今年度60周年を迎えます。

それを記念して会員が講師となつての市民講座やコンサート、講演会など来年6月まで多くの行事を予定しています。

また2年後にはガバナー輩出の予定年度にもなっており、クラブ活動とともにその準備もしっかりと進める事が求められています。

● 随行者コメント

八田 光ガバナーは、10月20日に原 将嘉ガバナー補佐とともに丸亀ロータリークラブを訪問いたしました。こちらはRI承認1963年で本年60周年を迎え、現在、和泉清憲会長、細谷 誠幹事のもと全59名(内女性会員4名)の会員で運営、丸亀プラザビルにて例会が行われ、訪問当日は42名(+オンライン参加1名)が集い、歓迎いただきました。

丸亀で最初にできた歴史と風格のあるクラブで、60周年記念行事としてウクライナ人歌手のコンサートを成功させてウクライナ支援、また会員による市民講座を企画する他、善行者表彰など、地元と共に歩み、ロータリー活動の認知とイメージ向上にも努められています。来年度は福田洋子次期会長のもと、女性会員の増強が期待されるそうです。

(七條公光子)





● ガバナー公式訪問報告

徳島プリンスロータリークラブ 10月21日(金) 徳島グランヴィリオホテル



● クラブ紹介 会長：多田英人 幹事：疋田孝文

- ・1993年(平成5年)チャーターメンバー 53名(内女性会員2名)で創立。2023年には創立30周年を迎えます。
- ・2022年7月1日現在の会員数は78名(内女性会員11名(14.1%))で、女性会員が比較的多いことが特徴です。
- ・今年度は新入会員2名を目標としています。
- ・ガバナーも2名輩出(2007-2008稲山三治、2019-2020大島浩輔)し、地区出向者も6名で、地区への参画も積極的に行っています。
- ・東京向島ロータリークラブ・京都洛南ロータリークラブ、バーナビー・メトロタウンロータリークラブ(カナダ・バンクーバー)の3クラブと姉妹クラブ締結を行っています。国内2クラブとは積極的に交流を重ねていましたが、コロナウイルス感染拡大により現在は交流が行えていないことが残念です。
- ・例会は毎週金曜日(12:30～13:30)、最終週の金曜日は夜間例会を開催し、会員間の交流および親睦を深めています。
- ・クリスマス家族例会・家族旅行・夫人同伴例会を開催し、ご家族の方と交流を深め、ご家族に対するロータリー活動への理解と協力を深めています。



● 随行者コメント

徳島プリンスRCは1993年1月22日チャーターメンバー 53名にて設立されました。2023年には創立30周年を迎える予定であり、現在メンバー数は約80名まで拡大し、女性会員も約10名を超え順調にロータリー活動をされています。メンバーどうしも仲良く非常にアットホームな印象が伝わってまいりました。今後も30周年、40周年と更なる地域の発展と貢献に邁進される事を心よりお祈り申し上げます。(大矢根将彦)

高知北ロータリークラブ 10月24日(月) 三翠園



● クラブ紹介 会長：尾崎 泉 幹事：横田耕司

当クラブは、創立41年目で会員は32名です。
高齢化で退会防止、会員増強はままならぬ状況であります。今年8月末、1年遅れで創立40周年記念式典および祝賀会を開催しました。コロナ禍、過去の周年事業よりは縮小した形での開催でしたが、参加した皆さん全員が「やってよかったね」と思っていただけの記念事業だったと自負しております。
先輩会員を敬い、会員同士がお互いを気遣い、それぞれの立場で、それぞれのなすべきことを全うした結果ですし、なにより「達成感」を得られたことが一番の成果でした。
この「達成感」こそが、クラブの「活性化」につながるものだと思います。
活性化すると、例会や様々な事業に参加することが「楽しく」なるし、出席率も上がりひいては、会員増強・退会防止につながると思いで活動していきたいと思っております。

● 随行者コメント

高知北ロータリークラブは 入会41年目のチャーターメンバーが2名在籍して現在32名で活動しています。平均年齢は62.34歳だそうです。高知北ロータリークラブのクラブ計画書を見ますと尾崎会長は、会員にとって必要なのは、ロータリーが「居心地のいい場所であり続けること」書かれています。お話しをお伺いすると、例会に来た会員さんには、「楽しんで帰って頂きたい」とおっしゃっていました。

尾崎会長が、例会で「四国八十八か所ポリオ根絶祈願」に参加したのを映像にして見せますのでお楽しみくださいと、伺い拝見すると、さすが映像会社の方だけあってクオリティが仕上がってました。例会会場では、笑いがおき、まさに会員の皆さんが楽しんで帰る例会でした。
(花房 伸)



● ガバナー公式訪問報告

四万十ロータリークラブ 10月25日(火) 中村プリンスホテル



● クラブ紹介 会長：遠近良明 幹事：山沖直樹

当クラブは会員10名弱の小さなクラブになります。ベテランの会員が多く、会員増強が長年の課題となっています。しかし、その分会員同士の距離が近く、例会や行事の雰囲気は和気あいあい、とても居心地の良い場所になっています。

普段の活動としては、月一回、四万十川河岸の清掃を行っているほか、トンネル工事現場の社会科見学に行くなどその時々で事業を行っています。

● 随行者コメント

四万十ロータリークラブはRI承認1971年9月26日と歴史が古く、会員数は11名で内2名が女性会員で運営されております。

2022-2023年度は遠近良明会長、山沖直樹幹事で構成され、地元にて特化したアットホームな雰囲気で開催されています。最年長会員の山脇寿且会員は82歳になりますが、皆勤年数は10年と元気に活動されています。最年少会員は山沖直樹幹事で42歳、入会はR3年2月で2年目で幹事をされています。

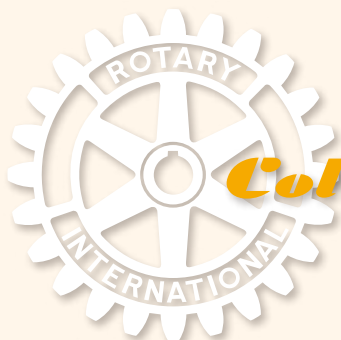
主な継続事業として、四万十川清掃活動を年2回・地域の交通整理を警察と連携して活動をされています。また虐待防止看板を設置されるそうです。目標は会員増強で、各会員が情熱と奉仕の精神で増強の推進をしていき、地域の活動にも積極的に参加、行動で増強に繋げて行くそうです。少数会員ですが少数精鋭でクラブの歴史を継承し、体質強化を目標に活動して行くしているロータリークラブでした。 (木村和宏)





● ローター歴65年 老タリアンのツイート

高松大空襲



Column vol.6



パストガバナー **太田英章** (高松南RC)

私は、この12月で90才になりました。さすが卒寿ともなると耳は遠くなり、目はかすみ、心身の衰えを感じます。この頃、同年先輩の石原慎太郎氏や稲盛和夫氏らの訃報に接するにつけ、心細い思いを致しましたが、その弱気の虫に打ち克っているのは、何といってもロータリーの力です。友愛と奉仕のロータリー精神こそが私の活力の源泉であると信じ、日々感謝の生活を送っております。

それにつけても、私が人生のお手本としているのは、我が敬愛するロータリーの大先輩、京都の千玄室さんです。長年に亘り、種々、交誼、ご指導いただきました。今年99才の高齢ですが、カクシャクとして活動しておられ、ロータリー歴68年のベテランです。氏は、1945年(昭和20年)学徒動員で、日本軍の特別攻撃隊のパイロットとして敵軍艦に自爆体当たりして、死ぬ覚悟で訓練していたのですが、神の計らいか、出撃中止となり、終戦を迎えたのであります。戦後77年、千さんは、百さん (centenarian) にあと一歩と近づいております。

さて、私の生死を分ける体験として、高松大空襲の話をしておきましょう。

昭和20年7月、12才の私は、旧制高松中学校1年生で、陸軍幼年学校進学組に入れられていたので、空襲警報時には、時刻を問わず登校して奉安殿(御真影(天皇皇后両陛下のお写真)と教育勅語を納めた建物)を警護する義務が課せられていました。

7月3日夜11時頃、空襲警報が発令されたので、学校へかけつけ、仲間たちと共に奉安殿のまわりに座りこんでいた。ふと油くさい臭いがした。あとで判ったことだが、この夜、116機のB29群が徳島市と姫路市を空襲したあと、高松上空を通過、一旦基地に帰ると見せかけてから旋回し、エンジンを止めて音もなく高松上空に侵入してガソリンを撒いたのである。たちまち奴風のうなりのようなエンジン音が聞こえ、間近の紫雲山の上空に赤い炎があがった。私達は夢中で奉安殿の扉を開け、中の御真影や教育勅書の巻物を布に包んで、防空壕に埋めると必死に走った。校庭の端まで逃げた時、至近距離に焼夷弾が落ちて火の海に囲まれた。私の防空頭巾の左半分が焼け、背囊にも火がつき、カチカチ山の狸のように燃えているのを友達がたたき消してくれた。また必死で逃げ走るうちに皆とはぐれてしまい、火焰地獄の中西北の方角だけ暗闇なので、そこを目指して走った。西通町(現扇町)から浜ノ町あたりへ来た時、左腕がヒリヒリ痛んだ。焼夷弾の内部に油のたっぷり滲みだした布の細片がたくさん詰めてあり、炎の点々となって飛び散り、それが私の左腕に巻き付いて燃えたのだ。眉毛も焦げている。私の近くに居た2年生の堀川さんが焼夷弾の直撃を受けて亡くなった事を後で知った。

私が助かったのは奇跡的な幸運だった。その時の姿勢が、90度左向きだったら、間違いなく顔面に直撃を受けて死んでいたでしょう。

今の若い人には信じられないでしょうが、77年前、焼夷弾や原子爆弾で日本中を焼き尽くしたのは他ならない現在の同盟国アメリカだったのですよ。そして、これから5年、10年15年先、日本最大の危機は、ロシア、中国、北朝鮮のミサイルによる核攻撃だと思います。日本が明日のウクライナにならないための備えは出来ていますか? 平和ボケの日本が心配でたまりません。

● 10月度出席報告

分区	クラブ	出席率(%)	10月末 会員数	首比増減	10月末 女性会員数	例会数
徳島第I分区 10 RC	徳島	95.48	83	8	5	4
	徳島東	73.15	59	0	2	3
	徳島北	83.04	31	2	6	4
	徳島プリンス	94.09	78	0	11	4
	阿南	66.02	54	2	5	4
	阿南南	83.85	50	0	0	4
	小松島	82.89	19	1	0	4
	小松島南	69.57	23	0	0	4
	阿南中央	58.50	20	0	4	3
	徳島眉山	47.91	13	0	1	4
徳島第II分区 11 RC	阿波池田	76.19	42	0	0	4
	御所	79.81	25	0	4	4
	鴨島	96.69	46	0	4	4
	鳴門	63.84	45	1	3	4
	鳴門中央	86.05	37	0	2	4
	徳島中央	69.23	26	1	4	4
	徳島南	67.57	37	0	3	4
	徳島西	83.87	33	1	4	4
	脇町	85.47	43	1	1	4
	阿波徳島	36.96	23	0	1	4
美馬	78.00	25	0	2	4	

分区	クラブ	出席率(%)	10月末 会員数	首比増減	10月末 女性会員数	例会数
高知第I分区 7 RC	安芸	84.72	20	0	2	4
	中芸	59.62	13	0	0	4
	香長	92.50	10	0	0	4
	高知中央	71.71	46	0	0	4
	高知東	100.00	55	2	8	4
	高知南	89.25	82	-1	13	3
	高知ロイヤル	87.91	24	0	3	4
	高知第II分区 8 RC	高知	81.40	92	3	13
高知西		84.29	74	0	2	3
高知北		75.31	32	0	3	3
中村		83.62	55	2	6	4
四万十		72.09	12	0	2	4
仁淀		64.71	18	-1	2	3
宿毛	52.75	27	0	0	4	
須崎	66.67	15	-1	0	3	

分区	クラブ	出席率(%)	10月末 会員数	首比増減	10月末 女性会員数	例会数
愛媛第I分区 9 RC	今治	90.45	55	2	3	4
	今治北	85.96	22	0	1	3
	今治南	100.00	66	-1	0	4
	伊予三島	96.30	36	1	1	3
	川之江	95.50	50	2	0	4
	新居浜	89.29	68	1	2	4
	新居浜南	82.98	16	2	3	3
	西条	89.33	25	-1	0	3
	東予	98.31	31	3	1	4
愛媛第II分区 11 RC	北条	87.88	11	0	0	3
	伊予	97.96	35	-1	0	3
	道後	81.43	24	1	1	3
	松山	71.45	70	2	4	4
	松山東	69.23	26	1	0	4
	松山北	84.91	27	0	0	2
	松山南	87.21	55	3	6	4
	松山西	81.93	23	0	2	4
	大洲	84.72	38	1	4	4
	宇和島	83.33	20	0	1	3
八幡浜	87.88	25	1	0	3	

分区	クラブ	出席率(%)	10月末 会員数	首比増減	10月末 女性会員数	例会数
香川第I分区 10 RC	さぬき	65.79	19	1	0	4
	東かがわ	91.58	24	0	3	4
	小豆島	94.44	33	4	1	3
	高松	100.00	90	3	8	3
	高松中央	95.28	37	0	0	3
	高松グリーン	94.29	37	0	3	4
	高松東	100.00	47	2	4	4
	高松北	85.37	78	-1	7	4
	高松西	65.34	46	-1	2	4
	高松南	85.28	61	4	3	4
香川第II分区 8 RC	観音寺	89.88	42	0	4	4
	観音寺東	87.96	28	1	5	4
	琴平	89.29	14	0	0	4
	丸亀	74.90	59	0	4	5
	丸亀東	80.49	41	1	3	4
	坂出	95.39	39	1	1	4
	坂出東	83.74	75	0	11	5
善通寺	86.51	35	0	0	4	

	出席率(%)	10月末 会員数	首比増減	10月末 女性会員数
74RC 合計	81.84	2,916	53	204

受賞者一覧

マルチプル
米山功労者



青野 淳一
今治RC

米山功労者



森浦 源泰
徳島東RC



福島 誠浄
徳島東RC

米山功労者



米北 顕規
今治RC



田中 弘之
高松南RC

物故会員



田中 利壽
高松北RC
2022年10月22日 逝去
ご冥福をお祈り申し上げます



ガバナー月信編集委員会からのお知らせ

今年度よりガバナー月信は印刷冊子の配布に代えてネット配信となります。

ガバナー事務所HPにアクセスしていただき月信の閲覧及びダウンロードをお願いします。又、ロータリーアン随想をロータリー暦65年のPG太田英章先輩に御願ひしております。12回にわたり連載の予定です。尚 ガバナー事務所HPアドレスは次の通りです。

<http://www.rid2670gov22-23.jp>

INFORMATION

● 物故会員の連絡について

クラブ名、氏名、逝去年月日と顔写真
(お名前がわかるようにお願いします)をお送りください。

● 出席報告について

毎月最終例会後、翌月15日までにガバナー事務所へメール
またはFAXしてください。

● 受賞者紹介について

ホームページ上の受賞者一覧にクラブ名、氏名を入力の上、
写真も氏名がわかるようにお送りください。

● クラブの行事や活動状況などについて

原稿と、出来るだけ写真を添えてメールでお送りください。

送り先は、ガバナー事務所まで

国際ロータリー第2670地区 ガバナー事務所

E-mail : info@rid2670gov22-23.jp

国際ロータリー第2670地区ガバナー月信編集委員会 地区代表幹事：丸井 一馬 / 担当幹事：真屋 正明

〒761-8071 香川県高松市伏石町2034-1 TEL. 087-802-8045 FAX. 087-802-8046 E-mail : monthly@rid2670gov22-23.jp

